

環境影響評価集計表 環境影響に関する「地域と連携した活動」・「環境教育や環境研究成果の普及啓発」・「環境改善のための活動」一覧

(対象年度: 2019年度 調査実施年度: 2020年度)

部局	No.	活動団体や学会・講演会の名称・活動の名称など	担当者	活動の概要
人文学部	1	講演「地域を豊かにする脱炭素社会づくり」(2019年8月、千曲市地球温暖化対策協議会)	茅野恒秀	脱炭素社会づくりの課題は、再生可能エネルギーの活用とともに、住環境や産業の省エネ化など地域社会全体に及びます。そうした政策課題をわかりやすく解説するとともに、取り組みを通じて地域の経済や暮らしを豊かにする方策を考えます。(出前講座)
	2	講演「地域資源を活かした自立と連携のまちづくり」(2020年2月、飯田市、第31回 川路の明日を考える研究集会)	茅野恒秀	農山村の持続的な運営のあり方のカギは地元住民の自立的(自律的)なまちづくりの活動とともに、地域の外から地域に共感する人びととの連携にあることを示します。(出前講座)
	3	NHK文化センター横浜ランドマーク教室「JRRトールキンのファンタジー世界～指輪物語とエルフ語への招待～」(2019年11月2日)	伊藤盡	旧石器時代の人間が描く自然・動物の洞窟絵画は自然と人間の関わりを現代人に考察する資料であることを訴えた
	4	NHK文化センター名古屋教室「J. R. R. トールキンのファンタジー世界とエルフ語」	伊藤盡	オクスフォード大学教授だったトールキンの描くデザイン画は自然・植物の精緻な観察に基づくものであることを述べ、自然観察を勧めた
全学教育機構	1	全大教新聞2019年4月10日付、論壇No.68:「守りたいもの、ボルネオ奥地で学生たちと考えたこと」	金沢謙太郎	人が自律的に生きていく上で欠かせないものがある。その点は、ボルネオの森の民と私たちに大きな違いはない。彼らにとって森は生活の場であり、生計を保障する場である。翻って、私たちは何を守りたいのか、守るべきなのか。そのためにどうしたらよいのか。暮らしを守るという原点を再確認し、仲間との連携を深め、そのネットワークを広げてゆきたい。
	2	令和元年度産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業『山岳観光資源を活かしたユニバーサルツーリズム推進人材育成事業ユニバーサルフィールド・コンシェルジェ養成講座』	加藤綾乃	観光庁人材育成事業において、山岳観光地域におけるユニバーサルツーリズム推進人材の育成講座を実施
	3	長野県ユニバーサルツーリズムモデルコース造成事業の実施及びユニバーサルツーリズム関連セミナー等での報告	加藤綾乃	県内山岳観光地ユニバーサルツアーのコース造成とそのツアー検証を行う。また、これらの概念や成果について報告・講演を行った。
医学部	1	環境省 微小粒子状物質等疫学調査研究検討会 委員	野見山哲生	環境省業務にある「微小粒子状物質等大気汚染物質に係る疫学調査研究業務」に関して設置された本検討会の委員として、リスク評価等について整理・検討する
	2	環境省 有害大気汚染物質健康リスク評価等専門委員会ワーキンググループ 委員	野見山哲生	環境省による「有害大気汚染物質に関する健康リスク評価調査」のワーキンググループの委員としてリスク評価について検討する
	3	環境省 エコチル調査 曝露評価専門委員会 委員長	野見山哲生	環境省の企画した「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」にて、曝露評価に関する事項について検討する
	4	長野県 環境影響評価技術委員会 委員	野見山哲生	県に提出された環境影響評価対象案件に関し、検討、審査を行う

医学部	5	松本市 環境審議会 会長	野見山哲生	松本市長から環境に関係した諮問のある事案に関し検討する
	6	松塩地区環境保全協議会 委員	野見山哲生	松本、塩尻地区における、廃棄物処理とその環境保全に関して検討を行う
	7	木曾町環境協議会・環境教育部会 委員	塚原照臣	木曾町における環境対策への取り組みにおいて、町の環境教育に関する審議、検討、企画を行う
	8	環境省 微小粒子状物質等疫学調査実施班 委員	塚原照臣	国の微小粒子状物質 (PM2.5) の健康影響を調べる疫学調査について、長野地域の調査を担当する
	9	環境省 光化学オキシダント健康環境評価作業部会	塚原照臣	環境省による「光化学オキシダント健康環境評価作業部会」の委員として、光化学オキシダントのヒトの健康影響に関する文献レビューを行うため、その抽出方法、レビュー時の配慮点等について検討する
生協	1	弁当容器リサイクル	食堂部	食堂製造の弁当の容器を回収してリサイクル原料として使用
	2	割りばしリサイクル	食堂部	食堂で使用された割りばしを回収して木材チップ原料として使用
	3	店舗内に環境関連書コーナーを設置	購買書籍部	店舗内に環境関連書コーナーを設置して、啓発活動を行った
内部部局	1	中央図書館内にSDGsコーナーの設置	中央図書館	中央図書館内に持続可能な開発目標：SDGsに関する図書を集めたコーナーを設置し、SDGsに関する普及啓発活動を行った。
	2	講演会「一緒に考えようSDGs ～持続可能な熱帯雨林の可能性～」 (知の森屋どきセミナー)	中央図書館	10/25(金)知の森屋どきセミナーにおいて、全学教育機構 浅野郁助教による講演会を行った。講演テーマはSDGsの概要や、それを意識した研究の進め方など。
	3	松本市ノーマイカーデー推進市民会議	代表者：濱田州博 担当：総務課	同会議の所属団体として、総会へ出席